

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



七十餘坪の中庭に建てられ、自然に参拝者の心を正させる  
 創立  
 神社明細  
 隠しられた  
 聖武天皇  
 の天皇九年  
 三月十二日  
 の奥記に於  
 ける言倉山  
 散丹波大塚  
 廣金氏の  
 奉還由緒記  
 に刺し入り  
 白梅元年

賀茂神社の鎮座地は、照山の南麓の高台で、南方が神川の清流が流れ、賀茂の緑の平野を一望することができる。賀茂の緑の大木も重なり合え、人もとりとした神域を構成している。  
 参道の赤色や、鳥居は、いさう神々しさを増し、おごそかな社殿は、社地七万三千余坪境内は

# 花しょうぶまつり

## 賀茂神社鎮座地

主神 賀茂別雷神

京都二賀茂神社祭神

祭神 宇気姫知命

穀物神、豊饒を祈る神

五月朔日

国造大伴直麿の創立とある



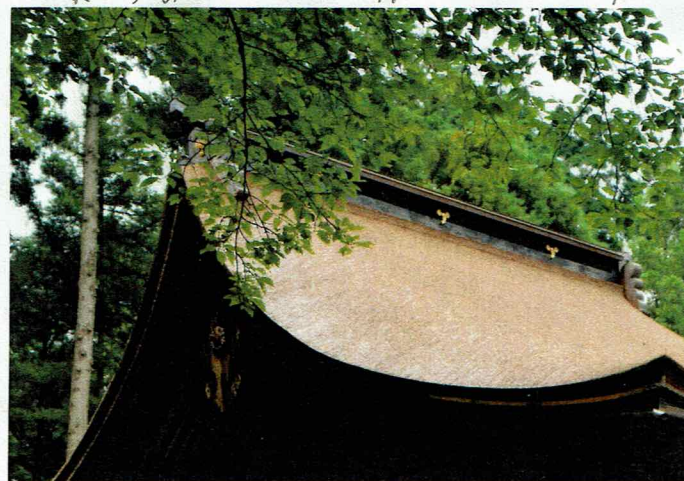
加茂神社の調査  
 豊橋中央図書館  
 より複製調査

参考資料  
 ① 神社加茂神社之務所  
 ② 加茂神社誌  
 ③ 愛知大学文学部「歴史地理学」

毎年  
 六月中旬  
 に開催さ  
 れる  
 花しょうぶ  
 まつりは  
 豊橋市の  
 大きなパ  
 ートのそ  
 ろ



白梅元年  
 聖武が世に出て天下を治るまで、天宮なわちこれに於いて瑞祥を示す。古かし西土の君間の成王と漢の明帝のとき、白雉現わるといふ。わが日本国の皇祖神瓊瓊杵尊のとき、無名の矢が飛来たり、神武天皇の御代に神武天皇の聖上にお覧が現われ、また、雄略天皇の御代、白鹿が来たり、鳴き響き、天皇の御代、白鳥が宮に参り



本殿前の庭にフクアオイの鈴を贈呈、加茂神社の本殿

